

様式第1号（第9条関係）

議会意見交換会実施報告書

開催日時	平成30年5月21日（月）午後7時～午後8時40分
開催場所	木之本まちづくりセンター
参加市民数	19人
出席議員	<p>班長 柴田清行議長</p> <p>記録者 石田節子議員</p> <p>報告者 浅見信夫議員 竹本直隆議員 竹内達夫議員 轟保幸議員 山崎正直議員</p> <p>出席議員 浅見勝也議員 柴田光男議員 矢守昭男議員 森田義人議員</p>
実施内容報告	<p>意見交換会</p> <p><司会> 鬼頭明男議員</p> <p>◇開会挨拶 柴田清行議長</p> <p>◇議員紹介 各議員自己紹介</p> <p>◇第1部 議会報告</p> <p>*各常任委員会からの審査報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総務教育常任委員会 浅見信夫議員 ・健康福祉常任委員会 竹本直隆議員 ・産業建設常任委員会 竹内達夫議員 ・予算常任委員会 轟保幸議員 <p>*質疑応答（内容については別紙）</p> <p>◇第2部 テーマに基づく意見交換会</p> <ul style="list-style-type: none"> *地域づくりについて 山崎正直議員 *質疑応答（内容については別紙） <p>◇閉会挨拶 森田義人議員</p>
要望・提言等	※別紙のとおり
その他特記事項	なし

第1部 議会報告

○質疑・意見等なし。

第2部 テーマに基づく意見交換「地域づくりについて」

○質疑なし。各地域づくり協議会より「地域づくりの取組の現状」について、ご意見を伺った。

- 余呉地協
- ・課題山積、果敢に取り組んできた。過疎、豪雪など国の制度をうまく活用してほしい。
 - ・公民館がない。現在実施計画、早期に完成するよう願う。
 - ・子どもの数が減ってきて、小中一貫校となった。モデルとなるよう願っている。地域一体としての学校となるよう支援していきたい。
 - ・余呉湖の利水、丹生ダム問題について、いろいろな角度で意見交換していきたい。
- 杉野地協
- ・「合歓の郷」を学区全体で草刈りしているが、老人会の作業軽減の交付金をもらえてありがたい。
 - ・人口今後増えなく心配。少子高齢化の活動に頑張っていく。
 - ・JA周辺にイルミネーションを設置したい。
- 高時地協
- ・プランナーを中心に、災害支援住宅を考えてやっている。
 - ・「小学校守れ」と言われ、PTA行事の応援等参加している。
 - ・イベントを大切にしている。約4割の住民が参加。他地域に出ている人も帰ってくる。同窓会も考えている。IターンやUターンがあれば。
 - ・配布された資料は行政の資料。当局とどんな問答があったのか発表しては？
- 伊香具地協
- ・ボーリング、宿題を見る、餅つき大会などイベント型の活動している。
 - ・小・中学生は、除雪していない道では学校へ行けない。
- 木之本地協
- ・地協が認知されていない。4地協がどう協力し合っていくかが課題。
 - ・住民同士の協議が進み、地域づくり協議会の活性化が進むようご支援を。
- 高月地協
- ・高齢者のサポート事業を始めるにあたり勉強を始めた。金銭的なサポートはしてもらえるのか。
 - ・高月地区内のバス問題で、金銭的なサポートや資金の計画はどうか。
- 湖北地協
- ・13自治会あるが要望は比較的不い。
 - ・出されている今日の資料も行政側のものであり、議会での議論を知りたい。
- 上草野地協
- ・9カ字でやっているがイベントのマナー化が課題。人を動かすのが地協と思っている。まちづくりセンターが核となっている。職員を2、3年で交代させないでほしい。

- 六荘地協
- ・人口1.4万人。市民活動センターの窓口メンバーは、バリバリやってもらえる人でないと思う。
 - ・地協とまちセンの運営（給料）面でおぼつかない。しっかりした活動できない。
 - ・田村駅の整備について、周辺だけでなく神田・六荘も入れた事業としてほしい。

第3部

○質疑・意見等なし。